

町民の声

情報化社会に思う

神崎 昭和の女学生

それにしても世の中の変化のなんと激しいことか。学校で全員にタブレットが配られていると知り驚いている。私の子どもの頃は、辞書を片手にノートと鉛筆で勉強したものが…。

このインターネットの時代だからこそ、松前町から日本全国、世界へどどんぱん発信してほしい。そし

て各地の良さも吸収しよう。義農大賞、作兵衛翁の創作能、ホッケー日本代表合宿…素晴らしい取組に加え、更なる進化を期待する。

その一方で、ネットって何だ？と途方に暮れる方々への細やかなバックアップを町にお願いしたい。ワクワク予約や確定申告に困った高齢の方から「役場に行ったら職員が親切丁寧に教えてくれたんよ。」との言葉を聞き、ホッとしている。

ワクワクと不安。私もスマホを睨みながら、必死でこの時代の波にしがみついている。

『町民の声』をお寄せ下さい

次号議会だよりの掲載の締切りは7月末です。300字程度で必ず名前・住所・連絡先・ペンネーム(希望する場合)をお書きください。(投書多数の場合は、広報委員会で決定)

**【宛先】〒791-3192 松前町筒井631
議会広報常任委員会「町民の声」係
◆Fax 985-4148◆**

メールは、町のホームページからタイトルに「町民の声」と入力の上「議会事務局」へお送りください。

【次回定例会の予定】

6月7日(火)～20日(月)

一般質問 6月13日(月)

インターネット
配信やっています



応援席から

「整備された観客席のおかげで、ゆっくり観戦でき、応援にも力が入った。」



選手から

「久しぶりの試合で緊張したが、楽しくプレーすることができた。」「ホッケー日本代表から教わった技を、試合で発揮することができ嬉しい。」

表紙から一言

編集後記

私たち議員は毎年、町内での式典や地元行事などに招かれていたが、それもコロナ禍で参加が制限されている。現状が見えにくくなり、とても残念なことである。地元の自治会でも会が開けず書面による連絡で済ませるなど、ますます隣近所との関係が希薄になり、運営には苦勞している。

周りの人との関わりが減ったことによる弊害は、今後何らかの形で徐々に現れてくるだろう。そしてコロナ禍の後、以前のよような生活に戻すにはそれなりの労力があることをお互い覚悟しておく必要があるのではないだろうか。(住田 英次)

議会広報常任委員会

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 稲田 輝宏 |
| 副委員長 | 曾我部 秀司 |
| 委員 | 住田 英次 |
| 委員 | 田中 周作 |
| 委員 | 影岡 俊範 |
| 委員 | 渡部 惠美 |
| 委員 | 西村 元一 |

